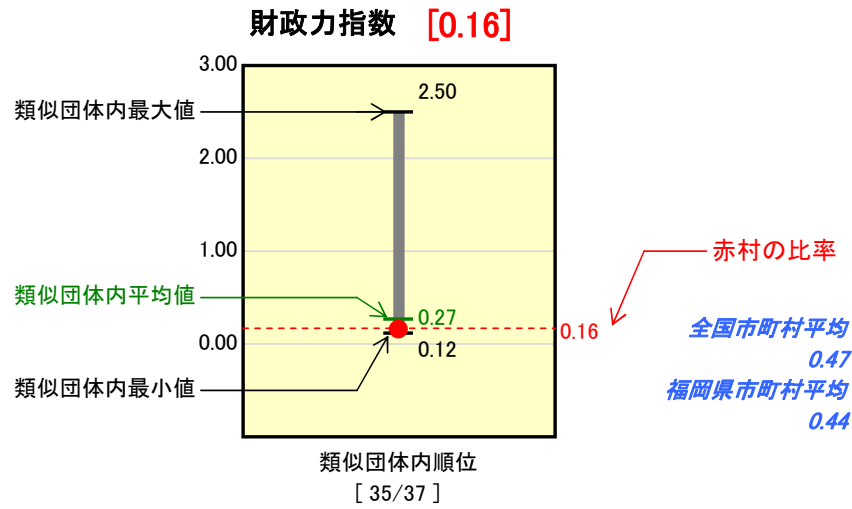


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

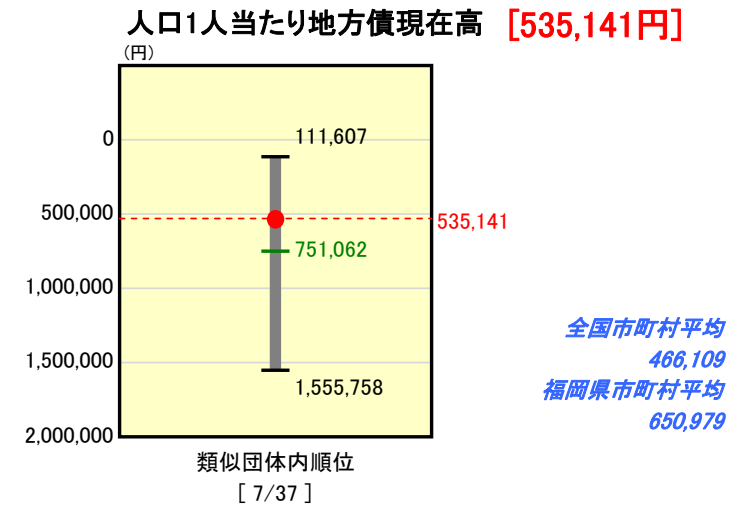
福岡県 赤村

人口	3,644 人(H17.3.31現在)
面積	32.03 km ²
歳入総額	2,721,698 千円
歳出総額	2,696,736 千円
実質収支	24,962 千円

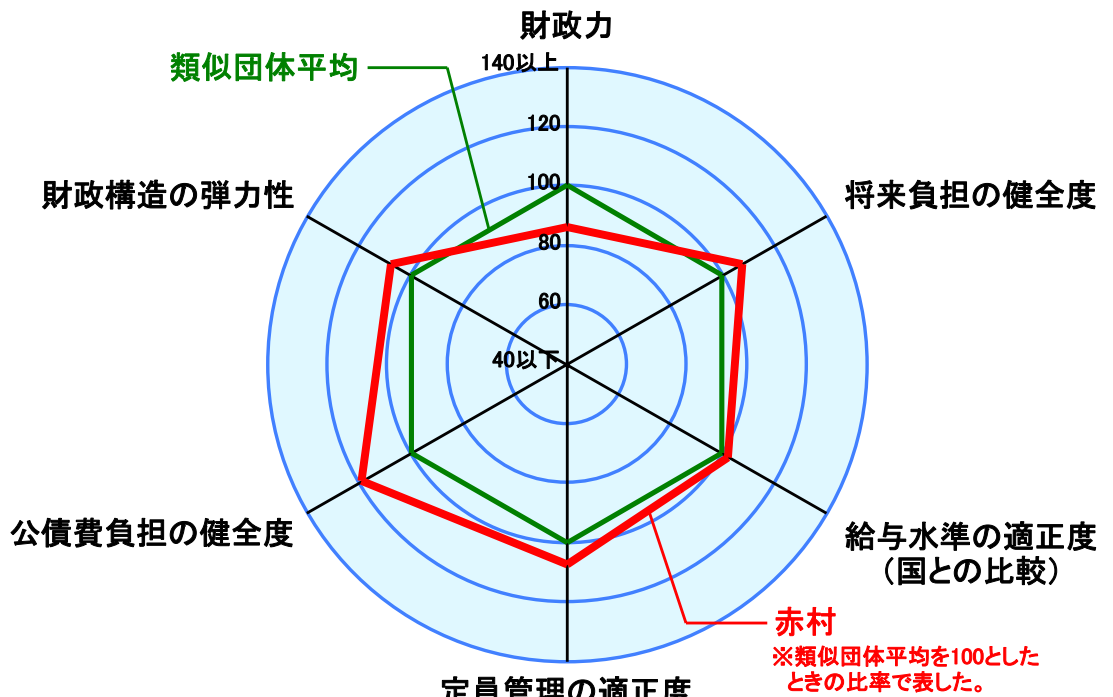
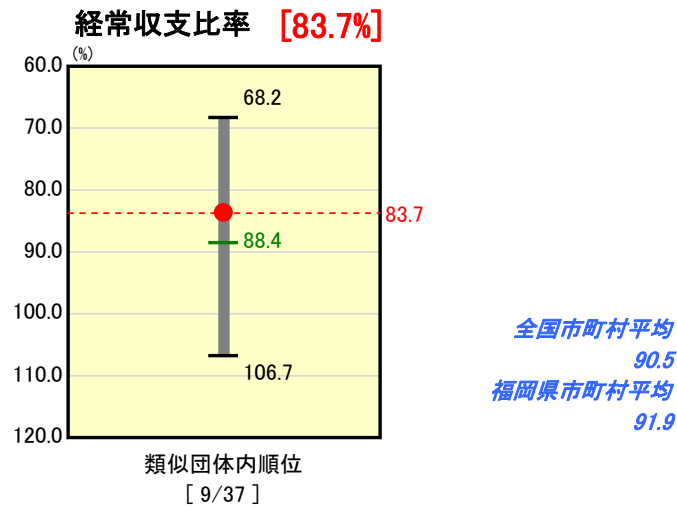
財政力



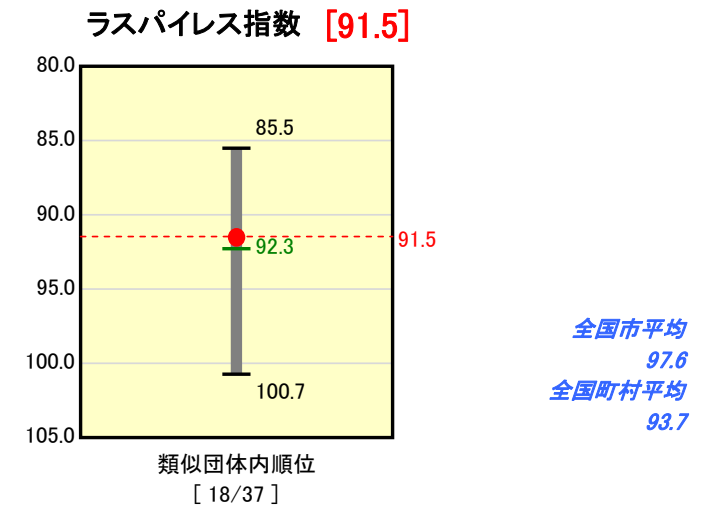
将来負担の健全度



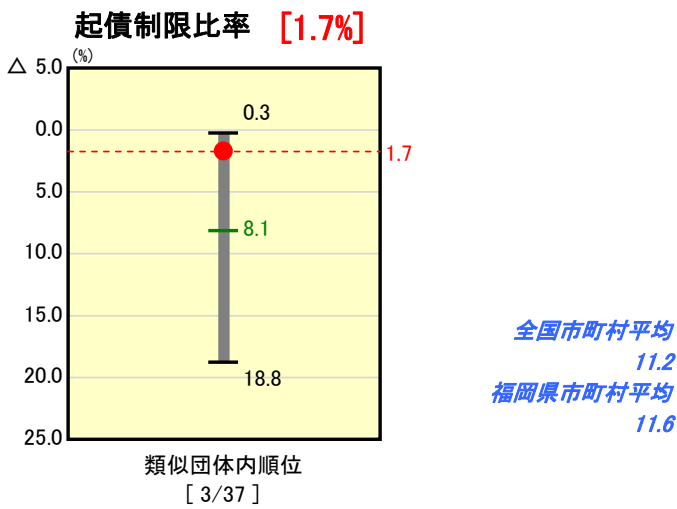
財政構造の弾力性



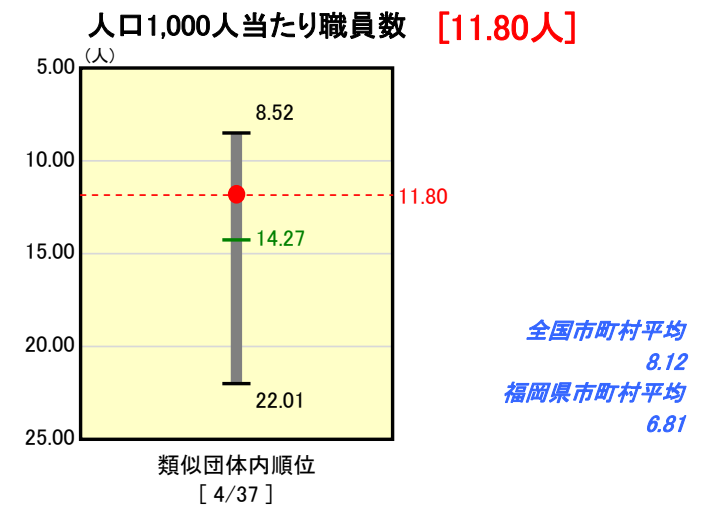
給与水準の適正度(国との比較)



公債費負担の健全度



定員管理の適正度



分析欄

○財政力指数
長引く景気低迷による個人・法人関係の減収などから0.16と類似団体平均を下回っているため、退職者不補充や収入役
の廃止による人件費の削減、投資的経費の内容峻別による抑制、事務事業の見直しによる経常経費の縮小を実施するとと
に、税率の徴収率向上のために専門職(嘱託)を配置し、歳入の確保に努める。

○経常収支比率
繰上償還による公債費の削減を図ることにより、類似団体平均を下回っているが、扶助費や補助費等の義務的経費の増加
により、比率は年々悪化している(対前年度比3.1ポイント上昇)。新規採用の抑制などによる人件費の削減などの行財政改
革への取組を通じて義務的経費の削減に努め、現在の水準を維持する。

○起債制限比率
投資的経費の適切な取捨選択の結果、類似団体を平均を大きく下回っている。今後も、緊急度・住民ニーズを的確に把握し
た事業の選択により、財源を起債に頼ることのない財政運営に努める。

○人口1人当たり地方債現在高
類似団体平均を下回っているが、花卉栽培施設の建設や公営住宅の改築等の事業が予想されるため、他事業の地方債発
行を抑制し、類似団体平均を上回ることのないよう努める。

○ラスパイレス指数
類似団体平均を下回っているが、現在の管理職が退職(平成17年度から21年度で7人)すると大幅に下がることが予測さ
れるので、現在の水準を維持する。

○人口1,000人当たり職員数
過去からの新規採用抑制策で類似団体平均を下回っているが、住民サービスや福祉・教育等の質を落とすことなく、今後も
必要以上の新規採用は行わずに、現在の水準を維持するよう努める。